



「世界の北海道」を目指して
—北海道総合開発計画—

令和元年 8 月 1 3 日

報道機関各位

桂沢ダムの貯水量が回復

～ 農業用水の自主節水を終了しました ～

桂沢ダムでは、先週末の降雨によりダムの貯水量が一定程度回復し農業用水の節水の必要がなくなったことから、利水関係者で協議した結果、北海土地改良区による農業用水の自主節水を終了しました。

桂沢ダムでは「石狩川水系幾春別川桂沢ダム利水地区渇水調整協議会幹事会」における協議結果に基づき、7月5日から北海土地改良区による農業用水の自主節水を開始し、最大約30%の自主節水を実施してきました。

8月8～9日にかけての降雨によりダムの貯水率が一定程度回復したため8月10日から自主節水率を20%に減量したところですが、本日時点において農業用水の節水の必要がなくなったことから、利水関係者で協議した結果、北海土地改良区による節水を終了することとしましたのでお知らせします。

■自主節水の概要

北海土地改良区（農業用水）

8月10日 8時からの約20%の自主節水を、

8月13日11時を以て、終了しました。

※「石狩川水系幾春別川桂沢ダム利水地区渇水調整協議会」構成団体

電源開発株式会社、北海土地改良区、桂沢水道企業団、札幌開発建設部

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

公物管理企画課課長補佐 いちかわ なおや 市川 直也 (011-611-0328 ダイヤルイン)

河川整備保全課上席治水専門官 おおたに ひでき 大谷 英樹 (011-611-0340ダイヤルイン)



札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>